

利用者による道路工事モニター について

平成15年10月7日

ユーザーの視点に立った道路工事マネジメントの改善委員会

1. 目的

次の ~ について、道路ユーザーの視点から評価・意見・要望をいただくことを目的としてモニター調査を行う。

23区内における道路工事全般

新たに取り入れた施策

個別の道路工事

2. 調査の内容

2.3 区内における道路工事全般について

[調査のねらい]

- 道路利用者の道路工事に対する全般的な評価や要望について報告いただき、道路工事全般に対する利用者の満足度やその改善度合いを把握するとともに、利用者の道路工事に対する評価を左右する要因を分析し、今後の施策展開の参考にする。

[モニターから報告いただく項目]

- 工事全般に対する評価・要望
- 道路工事に対する評価が良く(悪く)なった場合のその理由

2. 調査の内容

新たに取り入れる施策について

[調査のねらい]

- 今回新たに取り入れる施策に対する意見や要望をいただき、導入施策に対する利用者の受け止め方を把握・評価するとともに、今後の対策やさらなる改善に向けた取り組みの参考とする。

[モニターから報告いただく項目]

(こちらから新たな施策についての説明資料を提供した上で、)

- 施策についての評価・意見
- 更なる改善へ向けた要望

2. 調査の内容

個別工事について

[調査のねらい]

- モニターの方が実際に出会った道路工事について、情報提供や誘導の方法、安全・環境対策について気づいたこと等を生の声として聞き、実際の現場において工事が適切に行われているかをチェックする。また、これを踏まえて、利用者に良い印象を与えるためのポイント等を取りまとめ、工事方法に反映させる。

[モニターから報告いただく項目]

- 出会った工事のうち、悪い印象を持った工事と良い印象をもった工事の具体的な場所や時刻
- 悪い印象や良い印象を持った理由や改善に向けた意見・要望

3. 調査方法

[調査実施主体]

- 国土交通省東京国道事務所

[調査対象]

- 運輸事業従事者 : タクシー運転手(50名程度)、トラック運転手(50名程度)
- 一般ユーザー : 人数は特に定めない。(新聞広告等を通じ募集を行う)

[時期]

- 2003年11月～翌年3月までの5ヶ月間

[調査の流れ]

- モニターは毎月1回程度、所定の書式に所要事項を記入し事務局へ送付。

[結果の公表]

- 結果をホームページや新聞等で公表

【参考】新聞(9月27日(土)朝刊)に掲載したモニター募集広告

乗 客 「ここはいつも道路を掘り返してるよね。」

運転手 「しかも、一車線を規制してるのに、肝心な工事をやってなかったりするんですよ。」

乗 客 「そうそう。そういう工事現場って他にもあるよね。」

運転手 「私だったら、あんな工事はやらせませんよ。もっといいやり方があると思うんですよ。」

乗 客 「そういう工事に対する意見を吸い上げてくれる所はないもんかね?」

運転手 「全くですね。私たちの声で道路工事を良くしていける方法もあると思うんですよ。」



そこで、道路工事のモニターを募集します。

23区内の道路を利用する方を対象に、道路工事に関するアンケート・レポートをお願いするモニターを募集。みなさまの貴重なご意見を、今後の道路工事に活かしていきます。

※モニターご希望の方は「住所、氏名、年齢、性別、職業、車の使用頻度等」を明記の上、

- PC・携帯は、メール・タイトルを「モニター応募」にして monitor@hoken.or.jpまで、
- おハガキは、〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-3 国土交通省東京国道事務所管理第1課 モニター応募係まで官製ハガキにてお送りください。

●募集期間：2003年10月31日(金) 消印有効 ●ご不明な点は、TEL.03-3214-7425まで。

みなさまに納得いただける道路工事へ、一歩ずつ変えていきます。

この広告及び、道路工事対策に関するみなさまのご意見・アイデアをお寄せください。
www.dorokoji.net
 携帯からもアクセスできます。 www.dorokoji.net/k

国土交通省東京国道事務所

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL.03-3214-7425 FAX.03-3214-7426

